

# アメリカ

## 大統領の アジア政策

### 反共の苦き勝利

今川瑛一 著

アジア経済研究所



10445385

今川瑛一著

アメリカ大統領のアジア政策

反共の苦き勝利

アジア経済研究所

# アメリカ大統領のアジア政策

反共の苦き勝利

筆者紹介

今川 瑛一

創価大学教授

一九六〇年 法政大学卒業、アジア経済研究所入所

一九六五～六六年 タイ国バンコク派遣

一九七三～七五年 米国・ブルッキングス研究所派遣

一九八四年 動向分析部長、八五～八七年 調査企画室長、

八八年 総務部長

一九八九年四月より現職

一九九〇年 東西問題研究所客員研究員

主 著

『メコンとイラワジの間』（アジア経済研究所 一九六七  
年）、『東南アジア現代史』（亜紀書房 一九七二年）、『ア  
メリカの内政と外交七三～七五』（亜紀書房 一九七五年）、  
『ニッポン・受難からの脱出』（PHP研究所 一九八〇  
年）、『転機の米ソ関係』（教育社 一九八六年）など。

アジア現代史シリーズ 1

アメリカ大統領のアジア政策 ― 反共の苦き勝利

著 者 今川 瑛一

発行所 アジア経済研究所

東京都新宿区市谷本村町42 電 (353) 4231(代)

1990年12月10日発行© 無断転載を禁ず 印刷/製本 三陽社

ISBN 4-258-21001-3 C 3032

アジア現代史シリーズⅠ

ISBN4-258-21001-3 C3032

アメリカ大統領のアジア政策——目次

アジア現代史シリーズ発刊について

序	7
第1章 反共のコスト	9
1 ソ連・中国包囲網とその費用	10
2 対ソ軍備競争と低下せぬ軍事費	17
3 発展途上国の危機とドルの危機	25
第2章 ケネディの選択	35
1 一九六〇年の危機と大量報復戦略の挫折	36
2 柔軟反応戦略とベトナム介入の始まり	44
3 ドミノ理論と連続する危機	55
第3章 ベトナム戦争の時代	71
1 ケネディの残したもの	72
2 介入拡大へ突き進むジョンソン政権	78

3	一九六五年からの明と暗	87
第4章	ニクソン・ドクトリン	101
1	弱体化するアメリカ	102
2	始動するニクソン・ドクトリン	118
3	ニクソン・ショックとアメリカ離れ	138
第5章	ソ連の攻勢とその限界	155
1	ソ連の脅威とつかの間のデタント	156
2	天下大乱とゆれるアメリカ	168
3	チャイナ・カードと一九七九年の大激動	187
第6章	反共の勝利	203
1	アメリカの反撃	204
2	ソ連の挫折とアメリカの限界	216
3	米ソ接近下のアジア外交	228
終章	ブッシュ政権のとまどい	241

年表	249
あとがき	256
索引	266